



夢がいっぱい！

大山チャンネルのお正月企画番組「ひとことメッセージ」で、町内保育所の年長児が自分の夢を披露しました。

(写真は庄内保育所、関連記事は16ページに掲載)

大山の恵みを受け継ぎ、  
元気な未来を拓くまちづくり

#### 主な内容

新年のごあいさつ	2
叙勲受章あめでとうございます	3
冬の節電ライフ	4
冬の交通安全	5
きょういく通信	6~9
食育コーナー	10
人権のつぽ	11
うるおい通信	12
診療所待合室・こころの健康コーナー	13
まちの話題	14~16
お知らせ	17~19

広報  
だいせん  
1  
2012  
No.101

など、少子高齢化が急速に進むわが国の経済にさらなる影響を及ぼしています。

このような時流にあって、本町は「大山の恵みを受け継ぎ、元気な未来を拓くまちづくり」を基本とし「元気で安全・安心そして安定」の取り組みを進めています。

これから新しい主な事業として「安全・安心」では、子育て支援の中核として建設中の大山地区拠点保育所、中山地区拠点保育所が4月から開園します。新しい保育所の充実した運営を図り、名和地区拠点保育所についても取り組みを進めます。また、高齢化社会

に向け、10年先を見据えた交通弱者対策「新しい公共交通のあり方」として、路線を定めない電気自動車活用によるデマンド（予約）運行を4月からスタートします。

# 新年おめでとうございます



新年明けましておめでとうございます。皆

さまには、今年一年の想い・願いを胸に新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、年始の豪雪、3月の東日本大震災、9月の台風12号など、自然の猛威、厳しさを改めて痛感した年であり、地域や集落の助け合い・支え合い・やさしさなど、人の絆の大切さを実感し、忘れていた日本人の財産を再発見・再認識した年でした。

国際的には、欧州の金融危機に端を発した通貨不安や円高は、企業の海外移転の加速化

を合わせた事業推進を考えています。

「安定」では、大山町行政改革プランに基

づき、選択と集中を基本に、効果的な施策を展開するとともに、組織再編の検討を進めます。

また、各校区で地域づくりの話し合いを重ねられた「まちづくり推進委員」さんの活動

を、より実行し具現化・継続化への仕組みづくりを強化するとともに、「村づくり」の取り組みなど、住民視点の町づくりを住民、行政、民間の連携により推進します。

魅力ある豊富な資源「大山の恵み」を活か

し、農林水産業の振興や6次産業化・観光交流産業化の推進、大山恵みの里公社の事業展開、また、子育て支援・福祉施策など、さまざま

な雇用創出と若者定住など、地域活性化と住民福祉の向上を積極的に推進してまいります。

「わが町が輝き、誇れる大山町」を目指し、全職員一丸となつてがんばります。

町民の皆さまのより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝・ご多幸と大山町のますますの発展を祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

大山町長

森田 増範

地域休養施設「山香荘」の再整備事業にともなう交流人口増加を活かし、住民参画による地域活性化策に取り組みます。また、鳥取大学との連携事業を実施し、わが町の課題解決に向けた調査・研究や、実践など大学とのパートナーシップに基づき、地下水資源の調査や保全活用、地域づくり・村づくりプロジェクト、大山ツーリズムや地域活性化、地

# 叙勲受章おめでとうございます。

ご功労・ご功績に対し、心から敬意を表し、晴れの受賞をお喜びいたします。

旭日単光章



尾古博文さん（羽田井）

瑞宝単光章



綿谷宏永さん（御来屋）

瑞宝双光章



伊澤琴女さん（赤松）

昭和56年10月から昭和60年10月、平成元年10月から平成13年10月までの計16年間にわたり中山町土地改良区理事、また平成13年10月からは理事長として土地改良区の運営に積極的に携わり、県営中山地区圃場整備事業や団体営土地改良事業を献身的に推進。地域の営農効率化と省力化、耕地の集団化と優良農地の確保に尽力された功績が認められたものです。

昭和36年に旧名和町消防団に入団以来33年間、消防団活動に力を注がれ、安心して生活できる地域社会の発展に貢献されました。平成2年からは旧名和町消防団長として、消防活動はもとより消防団員の育成や火災予防活動を積極的に推進し、地域消防のトップとして多岐にわたり、指導力を発揮されてきた功績が認められたものです。

昭和30年5月から44年間の永きにわたって保護司として務められました。また、昭和38年5月から45年間、更生保護女性会で活躍され、その間も西伯更生保護女性会長や鳥取県更生保護女性連盟副会長を務められるなど、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力として活動されました。高齢者叙勲となる伊澤さんは「人として当たり前のことをしただけですよ」とやさしく微笑んで受章の喜びを話されました。

平成24年

2月1日(水)



## 経済センサス

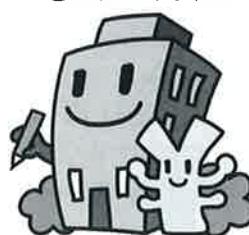
調査票は1月末日までにお届けします。2月1日以降に提出をお願いします。

- ◆この調査は、統計法にもとづく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。
- ◆提出された内容は、統計作成の目的以外（税の資料など）には絶対に使用しません。

◆問い合わせ先 企画情報課 ☎0859-54-5202

経済センサスは  
「経済の国勢調査」です。  
全国すべての企業、  
すべての事業所が対象です。

ビルくんとケイちゃん





# 冬の節電ライフ

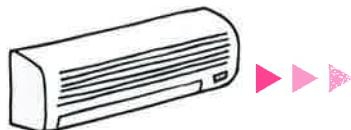
11月～3月は冬季の省エネキャンペーン

本格的な冬がやってきました。夏の節電に続いて、この冬もちょっとした工夫で、節電しながら快適に過ごすことができます。

無理のない省エネで、体も家計もあたたかく、この冬の寒さを乗り切りましょう。

節電は我慢比べではありません。  
体調の悪いときは無理をしないでください。

## 今からできる 家庭の節電対策



### エアコン

環境省が推奨する暖房の設定温度は「20℃」。

温かい空気は上にたまるので、扇風機を上向きにしてかけると、空気が循環して部屋全体が温まります。エアコンのフィルターの掃除もお忘れなく。

※暖房の効率を上げるために窓からの冷気を防ぎましょう。

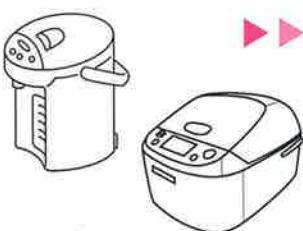
カーテンを厚手で、床まで届く長いものにすると、下からの冷気が防げます。窓ガラスに断熱シート、ドアにはすき間テープを貼るのも効果的です。



こまめに  
スイッチ  
OFF



### ポット・炊飯器



ポットなど保温家電のつけっ放しは要注意！使わないときはプラグを抜きましょう。電気ポットは、1日2回満水で沸騰させて保温にすると、1年間の電気代は1万円以上かかっています。

炊飯器で6時間保温すれば、1回の炊飯と同じ電力を消費します。冬なら、炊飯後に保温しなくとも半日くらいはそのまま保存できるので、食べるときに電子レンジで温めなおすほうがお得です。



### 温水洗浄便座

設定温度を見直しましょう。また、便座のふたが開いていると熱が逃げてしまいます。ふたを閉めるだけでも約10%の節電になります。



### 生活スタイルで節電

早寝・早起きは、夜の消費電力を抑えることになり節電につながります。

食事や団らんのときは、家族みんなで一つの部屋に集まれば、照明やエアコンなどの節電になります。



### 体感温度を上げよう

防寒のコツは、首・手首・足首の「3つの首」を温めることです。ネックウォーマー、レッグウォーマーなどでしっかり保温しましょう。ひざかけ、靴下、カーディガンなど1枚プラスするだけでかなり違います。

# 冬道のスリップ事故に注意しよう！

## 冬用タイヤは装着されましたか？



冬期間は天候、気温、交通量などの影響により、路面状況が刻一刻と変化します。路面が凍結したり、雪が積もったりすると非常に滑りやすくなり、スリップ事故が多発します。

冬用タイヤへ交換済みですか？積雪または凍結の道路を夏用タイヤで走行するのは大変危険です。交通事故や立ち往生による通行止めの原因となり、除雪作業の障害にもなります。

### 冬道の安全走行のポイント

#### ゆとりで走ろう、心と時間と車間距離

##### 1割のスピードダウン

冬道は危険がいっぱい、スピードは控えめにゆとりのある運転をしましょう。燃料を満タンにしておけば、事故などによる渋滞に巻き込まれても安心です。

##### 2倍の車間距離

冬道はスリップしやすいので、十分な車間距離をとり、安全運転に努めましょう。急ブレーキ・急ハンドル・急加速など「急」のつく運転はやめましょう。

##### 3分早めの出発

冬道はあせりや無理な運転は禁物、余裕をもって早めに出発しましょう。

気象や道路の情報確認をしましょう。

大雪に備えて、タイヤチェーン、スコップを積んでおきましょう。



### 飲酒運転の根絶

家庭・地域・職場などから「飲酒運転をしない・させない」を徹底しましょう。

#### ◆◆飲酒運転の罰則と行政処分◆◆

##### ■酒酔い運転

罰 則一5年以下の懲役または100万円以下の罰金  
行政処分一免許取消 欠格期間3年

##### ■酒気帯び運転

罰 則一3年以下の懲役または50万円以下の罰金  
行政処分一呼気1リットル中のアルコール濃度

\*0.25mg/㎗以上

免許取消、欠格期間2年

\*0.15mg/㎗以上～0.25mg/㎗未満

免許停止90日



### 夕暮れ時と夜間の走行中・自転車乗用中の交通事故防止 (反射材の使用と前照灯の早期点灯)

冬期は日暮れが早く、夕暮れから夜間にかけての交通事故が多発する傾向にあります。

夕暮れから夜間の外出は、周囲に自分の存在を知らせ、交通事故にあわないように反射材用品を身につけましょう。

### すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

すべての座席でのシートベルトとチャイルドシートの着用が義務付けられています。

車に乗ったら、まずシートベルトとチャイルドシートを確実に着用することを習慣付けましょう。

町内保育所 年長児対象

## えほんをつくってみよう

野坂勇作さん

### 手づくりえほん講座



▲えほんができたよ♪  
(高麗ミニーティセンターで)

町内保育所の年長児クラスを対象とした手づくり絵本講座「えほんをつくってみよう」を、米子市在住の絵本作家、野坂勇作さんの指導で、大山地区は8月29日(月)に、名和地区は9月2日(金)に、

ださいました。

そして最後に「この本は世界に一冊の本です。家人と一緒に見てください。また、みんなが大人になつてから自分で」と話されました。

絵本作家に子どもたちが指

中山地区は11月14日(月)に、それぞれ行いました。

はじめに「めのまどあけろ」

の手遊びをして、子どもたちの気持ちと手をほぐしてから絵本づくりが始まりました。

野坂さんの指導でいろいろな言葉から連想されるものを、子どもたちが次々と絵本の台紙に描いていきます。発想力豊かな子どもたちは大人では思いもつかないものを描き、感心する場面もしばしば。できあがった作品を野坂さんは製本しながら、子どもたち一人ひとりに声をかけてくださいました。

御来屋保育所の畑では、給食室から出た野菜くずを使つて土作りをし、毎年春に野菜の苗を植え付け、夏から秋、そして冬にかけて子どもたちが収穫したものを、給食などに活用しています。

11月10日(木)には、秋の

導を受ける機会はめつたになりました。子どもたちが、この体験を活かして、本物を見る



また、中山地区での様子は、いことで、貴重な体験ができました。子どもたちが、放送する予定です。お楽しみに!



▲どれがおいしいかな?  
(前日の買い物)

## 秋の収穫祭 おいしく、楽しく、秋を感じて

~御来屋保育所~



▲調理師の説明を聞く  
子どもたち

児はピーラーで野菜の皮をむき、年少児はきのこを手で裂いて、メニューの「秋の実り汁」に入れる材料の下ごしらえをしました。

これらの材料を調理師が透

明な鍋に入れて火にかけると、子どもたちは「あっ、野菜が踊つとる」「いいにおい」と鍋の様子を熱心に見ていました。

この日のメニューは「秋の実り汁」のほか、「ブロッコリーの和え物」、「おにぎり」、「みかん」。おにぎりは、年中児と年少児が作りました。

すべてのメニューが出来上がると、子どもたちは異年齢のグループに分かれ、給食を食べる部屋を決め、普段とは違った雰囲気の中で、収穫に感謝しながらおいしいごちそうをいただきました。

当日は、子どもたちの年齢に合わせて作業を分担。年長児が野菜を包丁で切り、年中児も大満足のひとときでした。

目や、創造力・発想力を伸ばし、郷土愛を育んでほしいものです。

今回製作した作品は、1月29日(日)に保健福祉センター

なわで行われる、生涯学習大会で展示します。

また、大山チャンネルの12月②号で放映する予定です。お楽しみに!

# 第7回 生涯学習大会 兼 第5回 本のあるまちづくり大会

大山町は、「本のあるまちづくり」を町政の主要な柱として掲げ、図書館や保育所、小中学校などでの読書環境の充実や本に親しむための活動の推進に、積極的に取り組んでいます。

今年度の大会は、町民の皆さんに、本との新しいふれあいや読書の楽しさを深めていただけるよう工夫を凝らした内容で開催します。お誘いあわせのうえお出かけください。

日時 1月29日(日)

会場 保健福祉センターなわ

○午前の部 10時から12時まで

◆百人一首大会

◆絵本の読み聞かせコーナー

○午後の部 13時から16時まで

◆実践発表 \*ストーリーテリングなどの実演

◆講演 演題 「読書の面白さ、大切さ」

講師 中江 有里さん(俳優 脚本家)



中江 有里さん

89年芸能界デビューし、多数の映画、ドラマに出演。02年、初めての脚本「納豆ウドン」でB Kラジオドラマ脚本懸賞最高賞受賞。

現在、「週刊ブックレビュー」(NHK BSプレミアム)の司会を務め、「ラジオビタミン」(NHKラジオ第1放送)金曜カルチャーコーナーレギュラー出演中。

## 託児をします

ご希望の方は、  
1月20日(金)までに、社会教育課へ  
お申し込みください。



## 昼食は学校給食！

1食300円  
限定200食です。  
1月17日(火)までに、社会教育課へ  
お申し込みください。



\*ストーリーテリング…本や道具などを使わず、言葉やしぐさだけで、物語を覚えて語ること。

(主催)大山町・大山町教育委員会 (共催)大山町小・中学校PTA連絡協議会  
◆問い合わせ先 社会教育課 ☎ 0859-54-5212

## テメキュラ市訪問記 [3]

今年の夏は、町内中学生5人が米国テメキュラ市を訪問し、交流事業の感想文の一部を紹介してきました。今回は最終回です。

その日の夜に、昼の残り物を食べました。アメリカの文化を知らないと驚くことがたくさんありました。

文化の違いの中で最も苦労

したのは、物事の伝え方で

す。アメリカの人は思つたこ

とを素直にはつきりと言いま

す。しかし日本人は遠慮した

り、一步後ろに引いたりし

た方が良いと思つています。

ホームステイ先でもその癖が

出てしましました。自分の意

思をはつきりと伝えなかつた

ので、ホームステイ先の人た

ちを困らせてしまいました。

気をつけていたのに、いきな

り何をしたいのかと聞かれる

と、どうしても答えることが

できませんでした。こんなに

失敗していると、もつとしつ

かり勉強してから行くべき

ました。そしてやはり、み

んなたくさん残していました。

なぜかと思ったら、入れ

物を持ってきていて、その残

り物を入れ、家に持つて帰つ

ていました。みんな平然と

やつていたので驚きました。



▲ホストファミリーとともに

Let's go  
for broke!!

大山中3年 小原 和貴

だつたと後悔ばかりしてしまいました。僕はこのテメキュラ研修での経験をしつかりと将来に役立てていきたいです。

アメリカ研修を

終えた今

中山中3年 小倉名南子



▲テメキュラ市のワイナリーで

11月13日(日)から19日  
(土)までの7日間、あけ  
まの森にある大山青年の家  
で、名和小学校の4~6年  
生の児童20人が名和通学合  
宿を行いました。

1週間親元を離れて、洗  
濯や掃除、食事の配膳など  
が出るのでおもしろそうだな  
と思いました。議員はほとん  
どボランティアでされている  
いうメールがきたからです。

私がアメリカ研修会に参加  
した理由は、以前に私の家で  
受け入れをしたホストファミ  
リーから「名南子がアメリカ  
に来たら受け入れをする」と  
いうメールがきたからです。

テメキュラ市の訪問では  
市役所が印象に残つていま  
す。練習した大山町のプレゼ  
ンテーションはたぶん良かつ  
たと思います。市役所内はと  
ても綺麗で驚きました。日本  
とは違うなと思いました。入  
口のすぐ横には、大山町から  
贈った物が飾られています。  
飾るだけでも良く見える  
ように工夫されているみたい  
で目立っていました。テメ  
キュラの議員さんは1年ごと  
くらいに変わるそうで、聞い  
たときは驚きました。1年交  
替で、毎年新しい議員さんと  
一緒に活動します。

私はアメリカでたくさん失  
敗をしたし、英語もわからな  
くて大変でした。それでも多  
くの人と関わる中で楽しいと  
思えたり、英語が通じてうれ  
しいと思えたりしたことは本  
当に良かったです。

1週間親元を  
離れて通学

～名和通学合宿～



▲毎日班ごとに1日の振り  
返りをまとめました

◆絆を育てるこの大切さ

子どもの問題の本質は、子どもの自己評価の極端な低さにある。社会が物質的に豊かになつた反面、自己評価は下がつてきていて、親や先生の心に余裕がなくなり、自分を受け止めてもらいたくなると、両者間の絆が細くなり自己評価の低下につながる。

また、生きていく上で意欲や力は、

「どんな目的を持つて子どもを育てるのか、自分の頭の中で整理できた」といった感想も、部分的ではありますが講演内容の一部をご紹介します。

◆関係（つながり）、自分、目的

心を元気にするためには、つながりを育て、その中で自分自身を見つめなおす。自分の持つている力を周りの人のために使い、周りから評価されることが自己評価につながる。そして、自分を発見したり磨いたりして自己評価を高め、生きることの目的を認識する

マザーテレサの言葉に「愛の反対は憎しみではなく無関心」というのがある。相手に关心を持つことは愛そのものに他ならない。相手の良いところを見つけると、それは自分の良いところがなぜなら、人は自分の心にあるものしか見えないようになっているから。

## 心の絆を育てよう

～子育て教育講演会～



▲会場は参加者でいっぱいに

### ◆縦のつながり

絆が結ばれているという実感が子どもの中に育つているかどうかによる。

父母、祖父母・・と10代さかのぼる

と1024人の命が見えてくる。普段

生活していると横のつながりばかりに

目がいくが、私たちの生活は縦のつな

がりによって支えられている。縦のつ

ながりが見えにくく、自分は一人で

も生きていけるという錯覚が生じる。

また、縦のつながりが薄いと本当の自分が見えず、生きる目的がわからなくなってしまう。

### ◆相手の良いところを探す

マザーテレサの言葉に「愛の反対は憎しみではなく無関心」というのがある。相手に关心を持つことは愛そのものに他ならない。相手の良いところを見つけると、それは自分の良いところがなぜなら、人は自分の心にあるものしか見えないようになっているから。

## 剣道でさわやかな汗

### 片木杯 青少年育成剣道大会

12月4日（日）、大山中体育館を会場として青少年育成剣道大会が行われました。

この大会は、町内の（株）片木アルミニューム製作所（片木威社長）からの寄付により運営されているもので、今回で23回目を迎えます。

大会には鳥取県西部から200人を越える小中学生が参加して日ごろの鍛錬の成果を競い合い、上位入賞者には同製作所オリジナルのアルミ加工の盾が贈られました。



▶200人の小中学生が技を競いました



▲町長に寄付金を手渡す片木社長（右）

## トップアスリートから学ぼう！

～バドミントン・アスリート教室～

総合型地域スポーツクラブ「スポーツしょい大山」では、県内外で活躍する選手を講師に迎えて、練習・交流を行うバドミントン・アスリート教室を開きます。

日 時 1月14日（土）

13時30分～

会 場 名和農業者トレーニングセンター

講 師 清水隆志氏（鳥取敬愛高校教諭）他

参 加 料

クラブ会員・中学生以下	100円
一 般	200円

申込み

参加を希望の方は、町内各公民館に備え付けの申込書に参加料を添え、スポーツしょい大山事務局（名和公民館内）にお申込みください。

申込締切 1月10日（火）



## 広げよう食育！食育体験コーナー

～in 大山町総合文化祭～

10月30日（日）、大山町総合文化祭の会場の一角に「食育体験コーナー」を設けました。これは、ゲームとクイズで楽しみながら食べ物について知ってもらうことを目的に企画したものです。天候には恵まれませんでしたが、大人から子どもまで大勢の方が参加してくださいました。

### ○野菜はかりゲーム

国民健康づくり運動「健康日本21」では、1日に350gの野菜を食べることを勧めています。このゲームは350gを目標に、いろいろな野菜を選んで計量してもらうものです。人によってはパッパッと好きなものを選んだり時間かけてゆっくり選んだりと、さまざまでした。どの方も一様に選んだ野菜の重さに一喜一憂していました。



### ○まめまめゲーム（まめはこびゲーム）

大豆をはしでつまんで運ぶゲームです。制限時間は3分間。単純なゲームですが、はしをきちんと使えるかどうかが勝敗のポイントになります。何度も挑戦する子どもも多く、最高記録は58個でした。挑戦された大人の方の感想で「こんなに難しいものとは思わなかった。改めて正しいはしの持ち方を確認したい」という声もありました。



## 身につけたい食のマナーとは

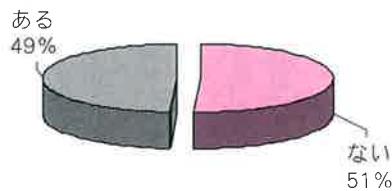
マナーの基本は、「一緒に食事をしているみんなが気持ちよく食事を楽しむための心くばり」です。はし・食器の持ち方だけでなく、食前の手洗い、食前食後のあいさつ、よい姿勢、口をとじてよくかむ、ながら食べをしない、立ち歩かない、食後の歯磨きなどがあげられます。

食事のしつちは、毎日のくり返しによって一生の習慣になっていくものであり、小さい頃から正しい食のマナーをくり返し教えていくことが大切です。

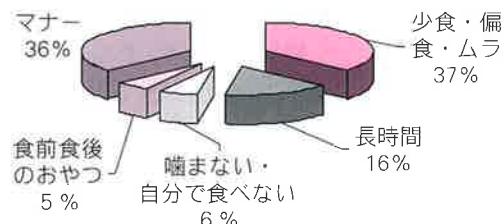


## ◆大山町食育推進計画策定のためのアンケート結果から◆

お子さんの食事で困っていることはありますか。（幼児のみ）



子どもの食事で困っていること



子どもの食事について困っていることがあると回答した保護者が約半数います。そのうち、「食事中に立つ」「遊んでしまう」「姿勢が悪い」「はしが上手に持てない」など、マナーに関する内容は、少食や偏食などに次いで36%と高い割合を占めています。

## 中山の優しさを全国へ

～今年の豪雪で学んだこと～

た国道9号線の大渋滞。その中で渋滞に巻き込まれ困つておられた人たちへの心温まる地元の皆さんのお援活動。中山小学校の6年生は、この出来事を標題の劇にして学習発表会で熱演しました。

今回は中山小学校からの報告です。

### 【学習発表会の取組み】

6年国語の題材に、「ふるさとの良さを紹介しよう」という単元があります。学習の中



▲炊き出しのおにぎりを手に

典子さんをゲストティーチャーとしてお招きし、演技指導を受けました。人々の思いをどのように伝えたらよいかと児童は考えました。「うまい、今まで食べただんなごちそうより一番うまいぞ」という炊き出しを食べた方の言葉には、飢えや寒さから解放された安堵感と、中山の人々への感謝の気持ちがうかがえます。中山の人々の優しさ、温かさ、行動力に強く共感し、劇での演技となりました。

さらに、児童が皆で話し合つて決めた「中山のみなさんの優しさ、温かさ、行動力は私たちの誇りです。私たちが受け継ぎます。」という台詞は、「進んで行動したい」という決意がうかがえます。

小学校生活最後の学習発表会。児童は心を一つにして精一杯演じました。終わりになりましたが、ご観覧いただきました皆さん、この学習や劇に協力してくださった皆さんに心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

(6年担任 真山仁美 塚田里美)

で、昨年の正月の豪雪時、中山地区の方々が炊き出しや救援活動に取り組まれたことを挙げた児童がいました。そこで、その活動について詳しく調べ、学習発表会で中山の素晴らしさを発信することにしました。

まず、地域の方にインタビューをしました。児童は、救援に携わった方に話を聞き、豪雪中の救援活動の大変さを知りました。また、その行動力に感動し、ふるさと中山の優しさを感じ取りました。

次に、劇に取り組みました。演出家の明正典子さんをゲストティーチャーとしてお招きし、演技指導を受けました。人々の思いをどのように伝えたらよいかと児童は考えました。

「うまい、今まで食べただんなごちそうより一番うまいぞ」という炊き出しを食べた方の言葉には、飢えや寒さから解放された安堵感と、中山の人々への感謝の気持ちがうかがえます。中山の人々の優しさ、温かさ、行動力に強く共感し、劇での演技となりました。

さらに、児童が皆で話し合つて決めた「中山のみなさんの優しさ、温かさ、行動力は私たちの誇りです。私たちが受け継ぎます。」という台詞は、「進んで行動したい」という決意がうかがえます。

また、中山小学校の学習発表会では、この調査結果をもとにして、6年生が劇「中山の優しさを全国へ～今年の豪雪で学んだこと～」を上演してくれたことも大切なつながりとなりました。

▶刊行された報告書

## 「大晦日から元旦にかけての豪雪時の体験」アンケート調査報告書

中山地区人権・同和教育推進協議会地域部会では、本年度事業として、平成22年大晦日から元旦にかけての豪雪時に、国道9号の大渋滞で車中に閉じ込められた人々などに対する、沿線の住民や集落等による救援活動を中心として、国道9号沿線住民に対してアンケート調査を行い、これをまとめて報告書として刊行しました。

本アンケート調査は、地域住民による救援活動を、「人を大切にする、命を守ること」をテーマとして、人権を守るために具体的な行動化を検証することを試みたものです。調査を進める中で、救助を受けた人々の「感謝」と救援活動をした人々の「感謝を受けとめる気持ち」が互いに響きあつて「わが事としての向き合い」となっていることに気付かされました。今後の人権問題の解決のために、教育啓発の推進に役立てたいと考えています。

また、中山小学校の学習発表会では、この調査結果をもとにして、6年生が劇「中山の優しさを全国へ～今年の豪雪で学んだこと～」を上演してくれたことも大切なつながりとなりました。

# 冬のお話会は「怖い話」や「楽しい話」

今年の冬、図書館では、二つのお話会を用意しました。  
どうぞご家族でお出かけください。

1月7日（土）18:00～18:30

「夜の図書館 おばけ話会」 本館

静かな冬の夜、こわい話を届けします。  
語るのは、米子お話サークルのだくちるさんと図書館司書です。  
(この日は19:00まで開館します)

1月15日（日）11:00～11:30

「新春とつけあはなし会」 名和分館

おなじみ「とつけあはなし隊」のみなさんによる新しい年の初めの楽しいお話会です。

## 蔵書点検のお知らせ

下記の期間、蔵書点検を行います。この間は休館いたします。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

本 館…1月23日（月）～1月26日（木）

大山分館…1月30日（月）～2月 1日（水）

名和分館…2月 6日（月）～2月 8日（水）

## 図書おすすめの本



『あたらしいみかんのむきかた』①② 岡田好弘／作 神谷圭介／絵・文 小学館発行  
寒い日は家でこたつに入ってぬくぬくと過ごしたいものです。そんなこたつのお供と言えば、やっぱりみかん。このみかんをただむくだけではもったいないと、「あたらしいみかんのむきかた」を開発したのが作者の岡田さんです。この通りにむいていくと、【うさぎ】や【いせえび】など、みかんとは思えない作品がむきあがります。普通のみかんのむきかたに飽きちゃったあなた！ぜひ挑戦してみてください。(い)

## 図書



## のご案内

### 一般・文学

- ★星やどりの声/朝井リョウ
- ★用心棒日暮し剣(波燃える)/池永陽
- ★一分ノー(上)(下)/井上ひさし
- ★散歩の一歩/黒井千次
- ★ドルチェ/誉田哲也
- ★虚空の冠(上)(下)/榆周平
- ★始末に困る人/藤原正彦
- ★持ち重りする薔薇の花/丸谷才一
- ★異國のおじさんを伴う/森絵都
- ★かわいそうだね?/綿矢りさ

### その他

- ★「始末」ということ/山折哲雄
- ★英傑の日本史 浅井三姉妹編/井沢元彦
- ★さよなら、お母さん/信田さよ子
- ★くらべる鉄道/川辺謙一
- ★絵になる子育てなんかない/養老孟司
- 兒童書・絵本
- ★こんな私が大嫌い!/中村うさぎ
- ★アンガスとセイディー/シンシア ヴォイト
- ★てぶくろチンクタンク/きもとももこ
- ★空の絵本/長田弘

## 地域医療と 住民の健康

大山口診療所  
久野宣年

大山診療所の芦田泰先生が、長年にわたる地域医療に尽力された功績により叙勲されました。へき地医療機関である大山診療所は住民に最も身近な診療所です。芦田泰先生は、内科でも整形外科でも、高齢者も子どもも診察する総合医として活躍されています。しかし、こうした地域医療は、専門的で高額の医療機器を駆使する大学病院などの医療機関で、知識と技能を身につけたい若い医師からは敬遠されがちです。

近年、鳥取大学にも地域医療講座が新設され、学生が地域医療について地域の病院や診療所で実習したり、実際に地域住民と交流したりすることで、地域で求められている医療とは何なのかを学んでいます。今後はこれらの学生の中から、地域医療で求められる総合医を志す医師が生まれるものと期待しています。今後は地域医療で求められているものと



また、在宅で看取ることも地域医療の大切な役割となつてきました。地域医療は住民一人一人の顔が見える生活と結びついた医療です。医療機関を受診される皆さん、医師に何でも相談してよいのですが、最も大切なことは“自分の健康は自分で守る”という心構えを持つことです。住民自身が地域において健康づくりに気をつけることに、本来の地域医療の姿があると思います。この意味においては、医療機関はそれをそつと支えるだけでよいのです。

医師やスタッフは必要です。十分な専門的病院に紹介することも大切です。しかし、なるべく患者さんの地域での生活のあり様を変えないようを考えることも大切です。誰もが現在の生活を変えることなく、地域のコミュニティの中で健康を取り戻していくことを望んでいます。

## こころの健康コーナー こころの健康に関連する内容を掲載します。

こころの健康カルタ：心の健康について正しい知識を持っていただき、より健康な町になることを願って作成しました

### (投稿者による説明)

ストレスはたまりやすいものですが、何の得にもなりません。なにか気晴らしになることを見つけて吐き出しましょう。

### (文献より)

私たちは普段から過重なストレスに陥らないように心配りする必要があります。もし、過重なストレス状態に陥ってしまったら、その状態に対して何らかの対処を講じなくてはなりません。そのためには、自分のストレスのサインに気づけるようになることが大切です。

ストレスのサインには下記に示したようなものがあります。

心理面 不安。イライラ。ソワソワ。悲しい。気分が沈む。寂しい。パニック。集中力低下。

行動面 ミスが増える。タバコやアルコールが増える。身だしなみに気を使わなくなる。遅刻や早退、欠勤が増える。会話やつきあいが減る。食べ過ぎる。仕事をたくさん抱え込もうとする。

身体面 肩こり。頭痛、めまい。息苦しい。動悸。腹痛。胃痛、血圧の上昇。便祕や下痢。微熱。疲れやすい。眠れない。吐き気。口内炎。風邪をひきやすい。

竹田伸也著「災害行動教養による対人援助スキルアップ・マニュアル」

遠見書房、2010. P156-157

### (投稿者による説明)

ストレスはためて利子はつきません

(投稿くださった方)  
久葉テル子さん



(イラスト)  
長谷川由美さん

### (投稿者による説明)

失敗は誰にでもあること。くやんではばかりいても落ち込むばかり。次に失敗しないよう工夫努力してのりきろう。

### 《一言コメント》

何か物事を始めようとしたとき、そこには、メリット（良いところ）とデメリット（悪いところ）があります。多くの場合は、メリットとデメリットの両方を考えながら、どちらが良いのか判断していきます。けれども、失敗ばかりが続いたり、うつ状態になってしまふと、デメリットばかりが気になり、結局は何もできなくなってしまいます。

そんな時は、少し落ち着いて、メリットの方にも目を向けてみましょう。ものの見方を少し変えるだけで、気持ちも変わってくるかも知れません。

鳥取県立精神保健福祉センター所長 原田 豊

しつぱいも  
プラス思って  
のりきろう

(投稿くださった方)  
久葉テル子さん



(イラスト)  
長谷川由美さん

### 「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。使い方も説明しますので各種会合、地域の行事に活用してみませんか？

詳細は右記問い合わせ先までご連絡ください。

<問い合わせ先> 保健課 ☎ 0859-54-5206

## 「共生の森」で保全活動

11月2日（木）、ファミリー

株式会社の社員が鳥取県森林

保全事業『どつとり共生の森』

の活動に取り組みました。この事業は、企業が森林所有者に代わって保全活動をするもので、社員研修にも役立てられています。



▲枝打ち作業について説明を受ける参加者



▲椎茸の収穫が楽しみです

同社は、平成21年12月に町内2か所の森林の約13haを保全する協定を県と町の3者で結んでいます。保全活動2回目となる今回は、門野にあるヒノキの人工林で行われました。参加者は約60人で、本社と名和工場の社員がほとんどでしたが、北海道や福岡県の

枝打ち作業は初めてという人が多いため、大山森林組合から指導を受けながら、枝打ちと椎茸の菌を打ち込むグループにそれぞれわかれています。稻田二千武社長も枝打ち作業に参加し、社員と親交を深めていました。

参加者は「森林保全の必要性を身もって感じました。普段と違う仕事をすることでもリフレッシュもできるし、自分が植えた菌から椎茸を収穫することも楽しみです」と感想を話されました。

枝打ち作業は初めてという人が多いため、大山森林組合から指導を受けながら、枝打ちと椎茸の菌を打ち込むグループにそれぞれわかれています。稻田二千武社長も枝打ち作業に参加し、社員と親交を深めていました。

参加者は「森林保全の必要性を身もって感じました。普段と違う仕事をすることでもリフレッシュもできるし、自分が植えた菌から椎茸を収穫することも楽しみです」と感想を話されました。

枝打ち作業は初めてという人が多いため、大山森林組合から指導を受けながら、枝打ちと椎茸の菌を打ち込むグループにそれぞれわかれています。稻田二千武社長も枝打ち作業に参加し、社員と親交を深めていました。

人が多いため、大山森林組合から指導を受けながら、枝打ちと椎茸の菌を打ち込むグループにそれぞれわかれています。稻田二千武社長も枝打ち作業に参加し、社員と親交を深めていました。



「エビまつり」チームが  
(鳥取ロブスターツール)

1部初優勝！



第7回 大山町  
バドミントン大会

[6部] 優勝 ねこパンチA	[5部] 優勝 ウンB	[4部] 優勝 ねこパンチB	[3部] 優勝 ナスパルタウ	[2部] 優勝 宮内	[1部] 優勝 上万
準優勝 ねこパンチA	準優勝 国信B	準優勝 国信A	準優勝 バドーズ	庄内	赤松A

農業者トレーニングセンターを会場に「わいわいフェスティバル」が行われました。歌や民族舞踊のステージイベントが来場者をひきつけたほか、地元特産品の販売や力レース、大山そばなど「わいわいフェスティバル」ならではの手作り料理の出店もあり、にぎわいました。

今年も大山町国際交流協会は、物販テントを出し、キムチやテメキユラドッグを販売。毎年購入されている方も多く、商品が次々に売れていました。



▶ゴスペルオーブの歌声にうつとり

ふれあいいっぱい  
中山  
わいわいフェスティバル



▲できたてのテメキユラドッグはいかが？

組合を中心とした総勢6人が  
参加し、りんごなど町の特産  
品を販売し、大山町を呉市の  
人々に広く紹介しました。  
当日は、あいにくの雨模様  
となり、会場は例年より人出  
が少なかつたものの、毎年こ  
のイベントで、神田のりんご  
を楽しみにされている方もあ  
り、大山町のコーナーは盛況  
でした。



▲神田のりんごは毎年、大好評

「快療法つてなあに」

子育て中のママに山根正子さんが講演

11月29日（火）、ふれあい会館で「快療法つてなあに」

「外に少ないのよ」の問い合わせにみなさん、うなずいていました。

(主催：子育てサークルエコママ)と題して、山根正子さんの講演会が行われました。山根さんは大山町唐王出身、現在はネパールで看護師として現地の医療奉仕活動を30近くなさっています。滞在ビザの関係で、一時帰国され

参加者は、山根さんが実践している「快療法」について説明を聞きながら、自分の体のしくみをきちんと知ることや免疫力の大切さについて学び、日々の暮らしに役立てようと熱心にメモを取つています。

おり、今回の講演が企画されました。

※快療法とは、息（呼吸）・食（食物）、動（運動）、想（思考）、環（環境）を快の方向、つまり気持ちのよい方向へ持つていけば、より自然治癒力を高めるという実践法。



#### ▲快療法について講演する山根さん

新しいサークルができました！

大山公民館

# 大東流合氣柔術同好会

大東流合気柔術とは、合気道の源流となった武道で、会津藩に伝わる古武道です。

普通の筋力は使わず、女性のような柔らかい力が最適です。どなたでもできますので、合理的な体の使い方を学びながら、ストレス解消、健康維持のためにやってみませんか。会員を募集中です。

仁義木齋人話世

0859-53-4286

活動日時 日曜日（月に1回）  
13時30分～15時30分

活動場所 大山武道館  
会 費 1,000円／月  
その他 年に2回、岡山県から講師を招いて講習会を予定。

## 日ごろの 活動を発表

## ～名和公民館 サークル奉



▲息もピッタリ！日舞の会の皆さん

「こわ」の販売、御来屋婦人会の  
バザーが行われました。

名和公民館を利用する団体同  
士が、準備から当日の運営・片  
づけまでをお互いに協力し合い  
ながら、和やかな発表会になり  
ました。

の目距グリフの舞台まで  
体のステージ発表が次々に行わ  
れ、出演者を応援しようと家族  
や友人など多くの人が来場し拍  
手など声援を送りました。

また、ホール・玄関では3団  
協議会名和支部による「五目お

11月27日(日)、保健福祉センターなわで、名和公民館サークル発表会が行われました。

和やかに

## だいせんファンクラブ 交流会

「だいせんファンクラブ交流会」を11月5日(土)、東京で行いました。ファンクラブ会員、来賓、スタッフ合わせて総勢40人が集まり、会員同士の親睦と交流を深めました。

会場となつたお店のご好意で、大山町産のブロッコリーをはじめ、ふるさとの食材を使い、交流会の料理を作つていただきました。なかでも、大山町で飼育されている「大山ルビー(豚)」を使ったしゃぶしゃぶは、参加者から「おいしい」と大絶賛。新しいふるさとの味を会員のみなさんに堪能してもらうことができました。

◆問い合わせ先  
企画情報課

※だいせんファンクラブでは会員を募集しています。町外にお住まいの大山町出身の方はもちろん、大山町が大好きという方も大歓迎です。年会費は1,000円です。詳しくはお問い合わせください。

交流会では、地元出身者で日本フランス料理界の重鎮、井上旭シェフが、ふるさとへ

を通じて熱く語つてくださったほか、シンガーソングライターとして、東京で活躍中の福留大樹さんも会場に駆けつけ、持ち歌を披露し、交流会に花を添えました。来年は、大阪での交流会を予定しています。



▲さわやかに歌う、福留大樹さん(右)

## 子どもたちの 夢がいっぱい！

♪大山チャンネルで収録♪

ケーブルテレビ・大山チャンネルでは、正月特別企画「ひとことメッセージ」を1月から放送します。この番組は町内10園の保育所年長児が登場し、1人ずつ夢を披露します。

その収録が11月からスタートしました。12月7日は庄内保育所での収録でした。少し肌寒かったですが、鉄棒で逆上がりや前まわりをバツチリ決めたあと、「歯医者さんになりたい」と、「大工さんになりたい」など、子どもたちは元気よく夢を発表しました。

## ふわふわ、伯州綿への夢 大雀・荒田さん

伯州綿は纖維の長さは短いものの、弾力性に富み保温性に優れているのが特徴です。かつては高級品として弓ヶ浜半島を中心とした栽培されていましたが、海外から安価な綿が輸入されるようになると、綿栽培の需要は激減してしまいました。

荒田さんの夢は、大山町産の伯州綿から糸をつむぎ、マフラーや織物など加工品を作ること。今回収穫した綿の種を使つて、収穫量と綿づくりの仲間を増やしたいと意気込みを語られました。



▶綿を収穫する荒田さん

## 元旦マラソン大会

お知らせ

2012年の幕開けをマラソンで。爽やかな汗を流しませんか？

◆日時 1月1日(祝)  
午前10時集合

◆場所 名和神社駐車場  
発着



▲「本番、行きますよ！」

◆コース  
・2km(新坪田周回コース)  
・6km(トレセン往復コース)

◆その他  
申込み不要、参加料無料  
初詣をしてからスタート

◆問い合わせ先  
大山町教育委員会社会教育課

☎ 0859-54-5212

## 有効期限に注意!

大山町個人用住宅等改善助成事業に  
ともなうお買物券について

この箇所に押印されている期日が  
有効期限です。

当事業は個人住宅の新築、  
改築、改修等に対し、工事  
額の15%をお買物券で助成  
する（上限一世帯あたり15万  
円まで）事業です。

交付されるお買物券の有効  
期限は、交付された日から  
6ヶ月間です。券には個々に  
有効期限が記入されています  
ので、期限までにお使いくだ  
さい。



## 米子税務署からのお知らせ

平成23年分消費税及び地方消費税の確定申告の相談及び申告書の受付は、

**平成24年4月2日(月)まで**です。

※ 土・日・祝日は税務署の閉庁日であり、申告の相談及び窓口での申告書の受付  
は行っておりませんので、ご注意ください。

ただし、申告書は、郵送等または税務署の時間外受取箱への投函により、提出  
することができます。

○平成21年分の課税売上高が1,000万円を超えている場合は、  
**平成23年分の消費税の確定申告が必要です。**

平成23年分の課税売上高が1,000万円以下であっても、平成21年分の課税売上  
高が1,000万円を超えていれば申告の必要がありますのでご注意ください。



確定申告に関する問い合わせ先

**米子税務署** ☎ 0859-32-4121

◆問い合わせ先  
観光商工課  
☎ 0859-53-3110

皆さんの家庭にお貸ししている防災行政無線戸別受信機は、町からのお知らせや災害の発生など防災上の情報を得る大切なものです。いざというときに故障していたのでは、町からの防災情報が伝わりません。受信状況をご確認いただき、受信できぬ場合は役場へご連絡ください。

また、停電のときなども作動するよう乾電池を入れてください。ただし、乾電池を交換せず、長期間受信機に入れたままにしていると、液漏れを起こし受信機の故障につながり、受信できなくなります。

受信機の赤いランプが点滅している場合は、乾電池交換の合図です。乾電池は自己放電し消耗しますので、一年に一回は新しい乾電池に取り替えるをお願いします。

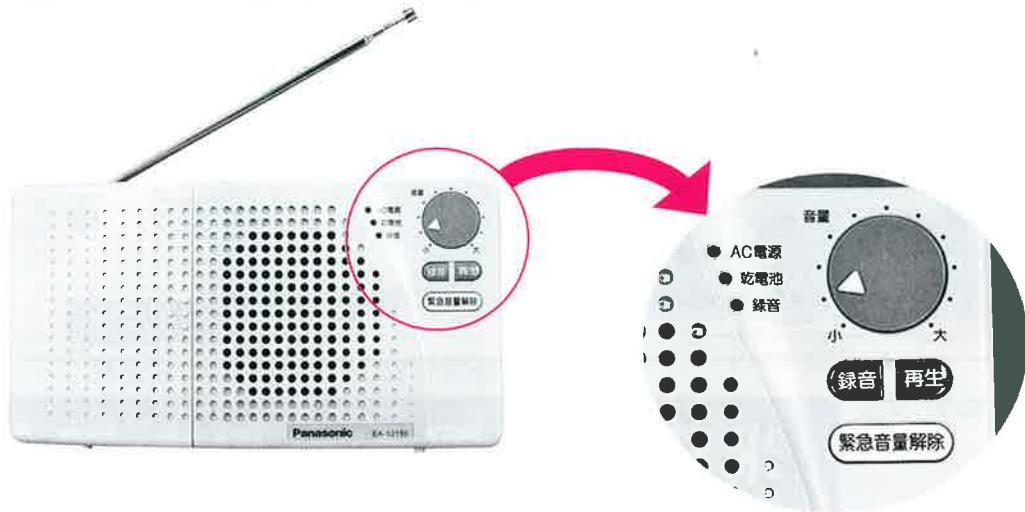
皆さんの家庭にお貸ししている防災行政無線戸別受信機は、町からのお知らせや災害の発生など防災上の情報を得る大切なものです。いざというときに故障していたのでは、町からの防災情報が伝わりません。受信状況をご確認いただき、受信できぬ場合は役場へご連絡ください。

また、停電のときなども作動するよう乾電池を入れてください。ただし、乾電池を交換せず、長期間受信機に入れたままにしていると、液漏れを起こし受信機の故障につながり、受信できなくなります。

## 点検! 防災無線

防災無線の受信機は  
故障していませんか?

◆問い合わせ先	
役場総務課	0859-585850-0800
大山支所総合窓口課	3311-1161-5458-1101



## 乾電池の交換のしかた

### 外しかた



### 入れかた



1 電源スイッチを「切」にし、  
AC入力プラグを外す

2 外部アンテナ使用時  
外部アンテナを外す  
(外部スピーカーなどが接続されているときは、それらも外す)

3 本体を取り付け板から外す  
(少し上に持ち上げてから外す)

4 乾電池ぶたを開ける  
(下に押しながら左に引く)

5 乾電池を外す

1 +・-の方向を確認し  
乾電池を入れる

2 乾電池ぶたを閉める

3 本体を取り付け板に  
付ける

4 外したコード類を  
接続する

5 ACプラグを接続する  
電源スイッチを「入」にする

1

2012. January



# 広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場（本庁）
  - 総務課 TEL 0859 - 54 - 3111 (代表)
  - 税務課 TEL 0859 - 54 - 5201
  - 住民生活課 TEL 0859 - 54 - 5210
  - 会計課 TEL 0859 - 54 - 5209
  - 企画情報課 TEL 0859 - 54 - 5202
  - 議会事務局 TEL 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
  - Tel 0858 - 58 - 6111 (代表)
  - 総合窓口課
    - 戸籍・住民関係 TEL 0858 - 58 - 6114
    - 福祉関係 TEL 0858 - 58 - 6112
    - 農林水産課 TEL 0858 - 58 - 6116
    - 農業委員会 TEL 0858 - 58 - 6115
    - 地籍調査課 TEL 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
  - Tel 0859 - 53 - 3311 (代表)
  - 総合窓口課 TEL 0859 - 53 - 3311
  - 建設課 TEL 0859 - 53 - 3186
  - 観光商工課 TEL 0859 - 53 - 3110
  - (財)大山恵みの里公社 TEL 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
  - 水道課 TEL 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
  - 人権推進課 TEL 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
  - 保健課 TEL 0859 - 54 - 5206
  - 福祉介護課 TEL 0859 - 54 - 5207
  - 地域包括支援センター TEL 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
  - Tel 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
  - Tel 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
  - Tel 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
  - 学校教育課 TEL 0859 - 54 - 5211
  - 幼稚教育課 TEL 0859 - 54 - 5219
  - 社会教育課 TEL 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
  - Tel 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
  - Tel 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
  - Tel 0859 - 54 - 2688
- 小・中学校
  - 中山小学校
    - 所子分館
    - Tel 0858 - 58 - 2439
    - 名和小学校
    - Tel 0859 - 54 - 2070
  - 大山西小学校
    - Tel 0859 - 53 - 8139
  - 高麗分館
    - Tel 0859 - 53 - 3228
  - 大山小学校
    - Tel 0859 - 53 - 4167
  - 町立図書館
    - Tel 0858 - 49 - 3010
  - 名和分館
    - Tel 0858 - 58 - 2014
  - 名和中学校
    - Tel 0859 - 54 - 2688
  - 大山分館
    - Tel 0859 - 53 - 3003
  - 大山中学校
    - Tel 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
元日 元旦マラソン 10:00~ 名和神社	振替休日	成人式 13:30~ 保健福祉センターなわ			3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター すくすく広場 10:00~11:30 ふれあい会館	夜の図書館 おばけ話会 18:00~18:30 図書館本館
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
30	31	2月	1	2	3	4

\*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

1月1日～2月10日までのお知らせを載せています。

## 子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	歯科健診・フッ素塗布 1月 23日(月)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児（6か月に1回受ける）	歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください
予防接種	B C G 1月 24日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3ヶ月～6ヶ月未満の未接種者	個人通知します

※1歳6ヶ月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区（大山・名和・中山）で受けることが基本になります。

他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

## その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	1月 13日(金)	福祉センターなかやま	(受付 9:45～) 10:00～11:30	保育所に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	1月 20日(金)	保健福祉センターだいせん			
	2月 3日(金)	保健福祉センターなわ			
	2月 10日(金)	福祉センターなかやま			
すくすく広場	1月 6日(金) 1月 27日(金)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所に行っていない親子と妊産婦	季節のあそび
栄養相談	1月 24日(火)	保健福祉センターなわ ※B C G予防接種の場で行います	13:45～15:00	3ヶ月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、栄養士、保健師の相談

## 健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3 B 体操	1月 6日(金) 1月 20日(金) 2月 3日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。
	1月 16日(月) 1月 23日(月) 2月 6日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	1月 13日(金) 1月 27日(金) 2月 10日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
	大山町包括支援センター医師健康相談 1月 27日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と家族の会	1月 16日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか？日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。 お気軽にご参加ください。
	1月 23日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

## 心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	1月 12日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	書初め 心の病気をお持ちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。
	1月 26日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	2月 9日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	運動＆ゲーム
心の健康相談	1月 25日(水)	保健福祉センターだいせん	13:30～16:00 ※1月 20日(金)までに予約が必要です	精神科医師が相談を受けます。 よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イラライする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありますたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

☆あそびにおいでよ！大山町ふれあい会館 TEL 0859-54-2395

地域子育て支援センター 開館時間 月曜日～金曜日（祝日は除く）8:30～17:15、第2土曜日 8:30～13:30 ○子育て中のふれあいの場として、いつでも保護者同伴で、自由に楽しむことができます。（おもちゃ・絵本・遊具あり）○行事はどなたでも参加できます。○いつでも子育て相談できます。（個別相談もできます）○たんぽぽ通信（月1回）発行

## 大人の健（検）診のお知らせ

### 【個別健（検）診】

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

\*医療機関によって実施時期が異なりますので、詳しくは「大山町各種健診（検診）について」をごらんください。健診該当票など必要なものが無いと受診できませんのでご注意ください。

### 【国民健康保険 人間ドック】

\*6月～2月の間実施しています。委託契約した医療機関に予約をお願いします。健診該当票など必要なものが無いと受診できませんのでご注意ください。



### （問い合わせ・相談先）

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター  
TEL 0859-54-2226  
TEL 0859-54-5206

☆介護保険、介護予防などに関することは保健福祉センターなわ内 保健課  
TEL 0859-54-2226  
TEL 0859-54-5207

## 障子張替え講習会

(参加費無料)

(社) 大山町シルバー人材センターでは、障子の張替え講習会を行います。町内に在住のおおむね60才以上の方なら、どなたでも無料でご参加いただけます。

◆日時  
1月27日(金)

10時～12時

◆場所  
(社) 大山町シルバー人材センター作業場

◆申込期限  
1月13日(金)

◆申込・問い合わせ先  
(社) 大山町シルバー人材センター

☎ 0859-53-4787

## 放送大学で学ぼう!

放送大学では、平成24年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまなおもね60才以上の方なら、どなたでも無料でご参加いただけます。

ざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。お気軽にお問い合わせください。

◆出願期間  
2月29日(水)まで

◆申込・問い合わせ先  
放送大学鳥取学習センター

☎ 0857-37-2351

## 結婚相談会

結婚推進員による結婚相談会を行います。相談内容など秘密は固く守られますので気軽にご相談ください。詳しくは、企画情報課までお問い合わせください。



◆日時  
1月14日(土)

13時30分～15時

◆場所  
名和公民館2階第1会議室

◆内容  
大山町結婚推進員による結婚相談会

◆問い合わせ先  
婚相談  
企画情報課  
☎ 0859-54-5202

1月10日は  
「110番の日」

いいたずら電話やぬましよつ



警察では、

皆さんからの緊急な事件・事故などに関する110番通報を受け、パトカーなどを現場に急行させて処理に当たっています。

110番通報は、担当者が○何がありましたか(目標物)はありますか(人影なども)

○場所はどこですか(目標物)

○犯人は(どちらの方向へ)はありますか(何分前でしょうか)

○服装は、人相は)

○いま、どうなっていますか

○あなたの名前、住所、電話番号は

などをお尋ねします。落ち着いて話してください。

事件、事故、困りごとなどに関する相談は総合相談電話#9110または八橋

警察署(☎ 0858-49-0110)へお願いします。

## 大山チャンネル 番組放送予定

1月  
1日～31日

デジタル 113ch  
アナログ 3ch

●テレビの電子番組表(EPG)  
と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

### ●番組開始時間

放送期間	番組開始時間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
1月 1日～1月10日	【大山贊歌体操】	じげとぴっく1月号1	じげとぴっく12月号3	
1月11日～1月20日	介護予防編	じげとぴっく1月号2	じげとぴっく1月号1	
1月21日～1月31日	健康づくり編	じげとぴっく1月号3	じげとぴっく1月号2	

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください

### 【特別番組のご案内】

12月23日(金)～1月10日(火)▶▶▶ 放送開始時間 \* 9:00/14:00/19:00

「大山町総合文化祭2011ダイジェスト」(45分)

(大山町の人・食・文化が集結。10月29・30日に行われた総合文化祭の様子をまとめました。)

◆問い合わせ先 企画情報課情報管理室 ☎ 0859-54-5202

## 大山恵みの里だより vol. 47

問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859-54-6600



▲新鮮野菜は大人気！

●道の駅で軽トラック市  
11月23日、道の駅大山恵みの里で軽トラック市を行いました。当日は9人の生産者が、5台のトラックで自慢の野菜を販売。道の駅を訪れたお客様は、生産者との会話を楽しみながら新鮮な野菜を買っておられました。

●みくりや市10周年感謝祭  
11月26日、みくりや市開設  
【道の駅】  
12月1日～2月28日の冬季期間は営業時間が17時30分までに変わります。

●道の駅・みくりや市の年末年始営業について  
12月30日▼10時～17時  
12月31日～1月1日▼休業  
1月2日・3日▼10時～17時  
1月4日から通常冬季時間

11月23日、道の駅大山恵みの里で軽トラック市を行いました。当日は9人の生産者が、5台のトラックで自慢の野菜を販売。道の駅を訪れたお客様は、生産者との会話を楽しみながら新鮮な野菜を買っておられました。

10周年感謝祭を行いました。感謝祭を盛り上げようと駅前に特設テントを設営し、朝採れの新鮮野菜をズラリと並べてお客様をお出迎え。先着200人には新鮮たまごのプレゼントもあり、開店時間前からお客様の長い列ができました。

●道の駅冬季営業時間変更のお知らせ  
12月1日～2月28日の冬季期間は営業時間が17時30分までに変わります。

●道の駅・みくりや市の年末年始営業について  
12月30日▼10時～17時  
12月31日～1月1日▼休業  
1月2日・3日▼10時～17時  
1月4日から通常冬季時間

鳥取県の旬な情報満載  
『とつとりNOW』92号  
(12月1日発行)  
好評発売中です！



### 今月の税 ・保険料

- ・町県民税 (4期)
- ・国民健康保険税 (4期)
- ・介護保険料 (4期)
- ・後期高齢者医療保険料 (4期)

**納期限 1月31日(火)**

※期限までに納めましょう

鳥取の自然が育んだ希少な生き物は「ふるさとの宝」。巻頭特集では、時代や環境の変化で消えそうになる灯をつなぎ止め、未来に残そうと奮闘する人々の姿を迫ります。

◆取扱場所 県内の主な書店など

◆定価 1部300円（税込）

◆問い合わせ先 鳥取県広報連絡協議会（県庁内）  
☎0857-26-7086

ぐーんと寒くなりました。寒くなると指先や足先が冷たくなるので、温かくしたいですよね。

みなさんの寒さ対策のおすすめは何ですか？私のおすすめは「しようが」。私は、すりおろしたしようがをいつも常備していて、汁物などにたっぷり入れて辛味と体がじんわり温まるのを楽しんでいます。しようがのレシピも探すいろいろ見つかって楽しめます。次は「しようがシロップ」を作ろうかなと思つています。

(ひろ)

### 編集後記



私たちのまち (12月1日現在)

- 人口：18,005人（-44）  
男：8,581人（-14）  
女：9,424人（-30）
- 世帯数：5,827世帯（-18）



大山町広報1月号 No.101

- ◆発行：大山町役場
- ◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は  
ノーレジ袋デー



この印刷物は  
大豆インキを使用しております。